



安全データシート

Copyright, 2021, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	17-9908-9	版	7.00
発行日	2021/02/08	前発行日	2016/03/18

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

ジェットメルト™ 接着剤 3731-Q

3M スtockナンバー

62-3731-7230-3 62-3731-7234-5 62-3731-9132-9 62-3731-9330-9 62-3731-9335-8

会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	テープ・接着剤製品技術部
電話番号	042-779-2188

2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚感作性物質： 区分1

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

感嘆符

ピクトグラム



危険有害性情報

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

注意書き

安全対策

P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
 P280E 保護手袋を着用すること。
 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

応急措置

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
 P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
 P362 + P364 汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
 P321 特別な処置が必要である（このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ）。

廃棄

P501 内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

熱傷を起こすことがある。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
プロピレンコポリマー	営業秘密	35 - 65
添加剤	混合物	10 - 30
炭化水素樹脂	68132-00-3	10 - 20
パラフィンワックス	8002-74-2	1 - 10
スチレン・ブタジエンポリマー	66070-58-4	5 - 10
安定化ロジンエステル	営業秘密	5 - 10
無水マレイン酸	108-31-6	< 0.1

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の冷水で15分以上皮膚を洗淨する。付着した溶解物を無理に剥がそうとしてはいけない。患部を清潔な布で覆い、直ちに医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに大量の水で、少なくとも15分間眼を洗う。溶解した物質を除去してはいけない。すぐに医学的注意を手に入れる。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：通常の燃焼性物質の消火に適した水あるいは泡消火剤などを使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

アルデヒド
炭化水素類
一酸化炭素
二酸化炭素
ケトン類

条件

燃焼中
燃焼中
燃焼中
燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域より退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。残さを清掃する。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

熱した材料に触れないこと。工業用又は業務用。消費者用途への販売、使用禁止。粉じん／煙／ガス／ミ

スト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後は手指をよく洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

保管

熱から離して保管する。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
無水マレイン酸	108-31-6	ACGIH	TWA（吸入性分画および蒸気）：0.01 mg/m ³ ; TWA:0.01 mg/m ³	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質。皮膚/呼吸器感作性物質。
無水マレイン酸	108-31-6	JSOH OELs	TWA（8時間）：0.4 mg/m ³ (0.1 ppm) ; CEIL：0.8 mg/m ³ (0.2 ppm)	呼吸器感作性のおそれ。皮膚感作性のおそれ。
パラフィンワックス	8002-74-2	ACGIH	TWA（ヒュームとして）：2 mg/m ³	

ACGIH：American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA：American Industrial Hygiene Association

ISHL：労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs：日本産業衛生学会許容濃度

TWA：時間加重平均値

STEL：短時間ばく露限界値

CEIL：天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨します。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。特別な皮膚保護は必要ない。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の

手袋を重ねてもよい。
 推奨される手袋の材質： ブチルゴム
 ニトリルゴム
 樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。 ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。 ブチルゴム製エプロン
 ニトリル製エプロン
 ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

特に必要としない。

熱危険性

やけどを防ぐため、この製品を取り扱う際は、耐熱手袋を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状态:	ワックス状固体。
色	褐色
臭い	わずかなレジン臭
臭いの閾値	データはない。
pH	適用しない。
融点・凝固点	適用しない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	適用しない。
引火点	引火点なし
蒸発速度	なし。
引火性 (固体、ガス)	区分されない。
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	なし。
密度	0.9 g/cm ³
比重	0.9 [参照基準: 水=1]
溶解度	なし。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	0 g/l [試験方法: SCAQMD rule 443.1 での計算値]
揮発分	
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	0 g/l [試験方法: SCAQMD rule 443.1 での計算値]
モル重量	データはない。
固形分	<=100 %

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

強酸化性物質

強酸

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

眼に入った場合

加熱中：

熱傷： 激しい痛み、発赤、腫脹、組織の破壊などの症状。

皮膚に付着した場合

加熱中：

熱傷： 激しい痛み、発赤、腫脹、組織の破壊などの症状。

皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応： 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

吸入した場合

人体への健康影響は考えられない。

飲み込んだ場合

人体への健康影響に関する情報は無い。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
炭化水素樹脂	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
炭化水素樹脂	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
スチレン・ブタジエンポリマー	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
スチレン・ブタジエンポリマー	経口摂取		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
添加剤	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
添加剤	経口摂取	マウス	LD50 > 8,000 mg/kg
パラフィンワックス	皮膚	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
パラフィンワックス	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
無水マレイン酸	皮膚	ウサギ	LD50 2,620 mg/kg
無水マレイン酸	経口摂取	ラット	LD50 1,030 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
炭化水素樹脂	専門家による判断	刺激性なし
添加剤	ヒト及び動物	刺激性なし
パラフィンワックス	ウサギ	刺激性なし
無水マレイン酸	ヒト及び動物	腐食性

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
炭化水素樹脂	専門家による判断	刺激性なし
添加剤	専門家による判断	刺激性なし
パラフィンワックス	ウサギ	刺激性なし
無水マレイン酸	ウサギ	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果

ジェットメルト™ 接着剤 3731-Q

添加剤	ヒト及び動物	区分されない。
パラフィンワックス	モルモット	区分されない。
無水マレイン酸	多種類の動物種	感受性あり

呼吸器感受性

名称	生物種	値又は判定結果
無水マレイン酸	ヒト	感受性あり

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
添加剤	In vitro	変異原性なし
パラフィンワックス	In vitro	変異原性なし
無水マレイン酸	In vivo	変異原性なし
無水マレイン酸	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
添加剤	特段の規定はない。	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
パラフィンワックス	経口摂取	ラット	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
無水マレイン酸	経口摂取	雌について生殖毒性は区分されない	ラット	NOAEL 55 mg/kg/day	2 世代
無水マレイン酸	経口摂取	雄について生殖毒性は区分されない	ラット	NOAEL 55 mg/kg/day	2 世代
無水マレイン酸	経口摂取	発生毒性は区分されない	ラット	NOAEL 140 mg/kg/day	器官発生期

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
無水マレイン酸	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
パラフィンワックス	経口摂取	心臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 15 mg/kg/day	90 日
パラフィンワックス	経口摂取	造血器系 肝臓 免疫システム 皮膚 内分泌系	区分されない。	ラット	NOAEL 1,500 mg/kg/day	90 日

		骨、歯、爪及び /又は毛髪 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 呼吸器系 脈管 系				
無水マレイン酸	吸入した 場合	呼吸器系	長期あるいは反復ばく露によ り組織に悪影響を及ぼす。	ラット	LOAEL 0.0011 mg/l	6 月
無水マレイン酸	吸入した 場合	内分泌系 造血 器系 神経系 腎臓および膀胱 心臓 肝臓 眼	区分されない。	ラット	NOAEL 0.0098 mg/l	6 月
無水マレイン酸	経口摂取	腎臓および膀胱	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ラット	NOAEL 55 mg/kg/day	80 日
無水マレイン酸	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類に は不十分。	ラット	LOAEL 250 mg/kg/day	183 日
無水マレイン酸	経口摂取	心臓 神経系	区分されない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/day	183 日
無水マレイン酸	経口摂取	消化管	区分されない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/day	80 日
無水マレイン酸	経口摂取	造血器系	区分されない。	イヌ	NOAEL 60 mg/kg/day	90 日
無水マレイン酸	経口摂取	皮膚 内分泌系 免疫システム 眼 呼吸器系	区分されない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/day	80 日

吸引性呼吸器有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生毒性（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生毒性（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド ポイント	試験結果
プロピレンコポリマー	営業秘密		分類にデータが利 用できない、ある			N/A

ジェットメルトTM 接着剤 3731-Q

			いは不足している。			
添加剤	混合物		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			N/A
炭化水素樹脂	68132-00-3		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			N/A
パラフィンワックス	8002-74-2	緑藻類	推定値	96 時間	EC50	>1,000 mg/l
パラフィンワックス	8002-74-2	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	>1,000 mg/l
パラフィンワックス	8002-74-2	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>10,000 mg/l
安定化ロジンエステル	営業秘密		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			N/A
スチレン・ブタジエンポリマー	66070-58-4		分類にデータが利用できない、あるいは不足している。			N/A
無水マレイン酸	108-31-6	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	74.4 mg/l
無水マレイン酸	108-31-6	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	93.8 mg/l
無水マレイン酸	108-31-6	バクテリア	実験	18 時間	EC10	44.6 mg/l
無水マレイン酸	108-31-6	ニジマス	実験	96 時間	LC50	75 mg/l
無水マレイン酸	108-31-6	緑藻類	推定値	72 時間	EC10	11.8 mg/l
無水マレイン酸	108-31-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	10 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
プロビレンコポリマー	営業秘密	データ不足			N/A	
添加剤	混合物	データ不足			N/A	
炭化水素樹脂	68132-00-3	推定値 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	0 % BOD/ThBOD	非標準的な手法
パラフィンワックス	8002-74-2	推定値 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	40 重量%	OECD 301F
安定化ロジンエステル	営業秘密	データ不足			N/A	
スチレン・ブタジエンポリマー	66070-58-4	データ不足			N/A	
無水マレイン酸	108-31-6	実験 加水分解		加水半減期	22 (t 1/2)	非標準的な手法
無水マレイン酸	108-31-6	推定値 生分解性	25 日	二酸化炭素の発生	>90 重量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
プロビレンコポリマー	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
添加剤	混合物	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
炭化水素樹脂	68132-00-3	分類にデータが	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。

ジェットメルトTM 接着剤 3731-Q

		利用できない、あるいは不足している。				
パラフィンワックス	8002-74-2	推定値 生態濃縮		オクタノール/水分配係数	10.2	POW 分配係数
安定化ロジンエステル	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
スチレン・ブタジエンポリマー	66070-58-4	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし。	該当なし。	該当なし。	該当なし。
無水マレイン酸	108-31-6	実験 生態濃縮		オクタノール/水分配係数	-2.61	非標準的な手法

土壤中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。 船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない)

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制 (主な適用法令)

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質 (表示物質)

消防法：指定可燃物 (合成樹脂類、その他のもの)

主な法規制物質

法規名

成分	安衛法 (表示・通知)	化管法	毒劇法
炭化水素樹脂	330 (石油ナフサ)	該当なし。	該当なし。
パラフィンワックス	170 (固形パラフィン)	該当なし。	該当なし。

16. その他の情報

改訂情報

- セクション 1 : 所在地 情報修正.
- セクション 1 : 担当部門名 情報修正.
- セクション 2 : GHS分類 情報修正.
- セクション 2 : 健康有害性 情報の追加.
- セクション 2 : 絵表示 情報修正.
- セクション 2 : 注意書き - 廃棄 情報の追加.
- セクション 2 : 注意書き - 安全対策 情報の追加.
- セクション 2 : 注意書き - 応急措置 情報の追加.
- セクション 2 : 注意喚起語 情報修正.
- セクション 2 : シンボル 情報修正.
- セクション 2 : ラベル要素の追加GHS情報 情報修正.
- セクション 3 : 成分表 情報修正.
- セクション 3 : 「この製品は混合物です。」の標準フレーズ 情報修正.
- セクション 4 : 応急措置 (急性・遅発性症状) 情報修正.
- セクション 4 : 応急措置 - 医療機関への報告 (REACH/GHS) 情報修正.
- セクション 4 : 応急措置 (眼に入った場合) の情報 情報修正.
- セクション 4 : 応急措置 (飲み込んだ場合) の情報 情報修正.
- セクション 4 : 応急措置 (吸入した場合) の情報 情報修正.
- セクション 4 : 応急措置 (皮膚の接触した場合) の情報 情報修正.
- セクション 4 : 毒性学的影響情報 情報の削除.
- セクション 5 : 火災時情報 (消火法) 情報修正.
- セクション 5 : 火災時情報 (消火剤) 情報修正.
- セクション 5 : 火災時情報 (特殊有害性) 情報修正.
- セクション 5 : 燃焼時有害性の表 情報修正.
- セクション 6 : 封じ込め及び浄化の方法及び機材 情報修正.
- セクション 6 : 事故漏出時の清掃 情報修正.
- セクション 6 : 事故漏出時の措置 情報修正.
- セクション 6 : 事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション 7 : 貯蔵情報 情報修正.
- セクション 7 : 取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション 8 : 職業暴露情報 情報修正.
- セクション 8 : 眼および顔面保護 情報修正.
- セクション 8 : 作業環境許容値 情報修正.
- セクション 8 : OEL登録機関の説明 情報修正.
- セクション 8 : 保護具 - 眼 情報修正.
- セクション 8 : 保護具 - 皮膚/体幹 情報の追加.
- セクション 8 : 保護具 - 皮膚/手 情報修正.
- セクション 8 : 保護具 - 高温危険性 情報修正.
- セクション 8 : 呼吸保護情報 情報修正.
- セクション 8 : 皮膚保護 - 保護衣情報 情報の追加.
- セクション 8 : 皮膚保護 - 推奨する手袋情報 情報の追加.
- セクション 8 : 皮膚保護 - 推奨する手袋 情報の追加.
- セクション 8 : STL記号 情報修正.
- セクション 8 : TWA記号 情報修正.
- セクション 9 : 沸点/初留点/沸騰範囲 情報修正.
- セクション 9 : 分解温度 情報修正.
- セクション 9 : 融点/凝固点 情報修正.

- セクション9：特性 情報の追加.
- セクション9：特性 情報の削除.
- セクション9：色 情報の追加.
- セクション9：蒸発速度情報 情報修正.
- セクション9：燃焼点（下限）情報 情報修正.
- セクション9：燃焼点（上限）情報 情報修正.
- セクション9：ナノパーティクル 情報の追加.
- セクション9：n-オクタノール/水分分配係数の情報 情報修正.
- セクション9：臭気限界 情報修正.
- セクション9：臭い、色、グレード情報 情報の削除.
- セクション9：揮発分 情報の追加.
- セクション9：pH情報 情報修正.
- セクション9：追加性状に関する記載 情報の追加.
- セクション9：追加性状に関する記載 情報の削除.
- セクション9：比重情報 情報修正.
- セクション9：溶解性（水以外） 情報修正.
- セクション9：水溶解性 情報修正.
- セクション9：蒸発密度 情報の追加.
- セクション9：蒸発密度 情報の削除.
- セクション9：粘度 情報の削除.
- セクション9：粘度 情報の追加.
- セクション9：水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション9：揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション10：反応性情報 情報修正.
- セクション10：有害分解物 情報修正.
- セクション10：有害な分解物の表 情報修正.
- セクション10：有害な重合反応の性状 情報修正.
- セクション10：避けるべき物質 情報修正.
- セクション11：急性毒性の表 情報修正.
- セクション11：追加毒性情報のステートメント 情報修正.
- セクション11：吸引ハザード 情報修正.
- セクション11：発がん性の表 情報修正.
- セクション11：分類放棄声明 情報修正.
- セクション11：表テキストに非開示の成分 情報修正.
- セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正.
- セクション11：健康影響情報（眼） 情報修正.
- セクション11：健康影響情報（飲み込んだ場合） 情報修正.
- セクション11：健康影響情報（吸入した場合） 情報修正.
- セクション11：健康影響情報（皮膚） 情報修正.
- セクション11：生殖発生影響 情報の追加.
- セクション11：生殖毒性の表 情報の追加.
- セクション11：呼吸器感作性の表 情報修正.
- セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション11：皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション11：特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報の削除.
- セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
- セクション12：水生生物への急性毒性情報 情報修正.

- セクション12：水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
- セクション12：危険性の分類 情報修正.
- セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション12：材料の生態毒性に関するデータテキストなし 情報修正.
- セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション12：生態濃縮性情報 情報修正.
- セクション13：廃棄物の処理ノート 情報修正.
- セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
- セクション15：法規名 - 表 情報修正.
- セクション15：適用法規のステートメント 情報修正.
- セクション16：UK放棄声明 情報の削除.
- セクション16：Webアドレス 情報修正.

免責事項：この安全データシートへの情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。